

帝人株式会社 ■ コーポレートコミュニケーション部

●東京本社 〒100-8585 東京都千代田区霞が関3丁目2番1号 霞が関コモンゲート西館

TEL.03-3506-4055 FAX.03-3506-4150

●大阪本社 〒530-8605 大阪市北区中之島3丁目2番4号 中之島フェスティバルタワーウエスト

TEL.06-6233-3413 FAX.06-6233-5040

●URL <https://www.teijin.co.jp>

2025年6月6日

2025 ブリヂストン・ワールド・ソーラー・チャレンジに向けて 「トワロン」がブリヂストン製タイヤの補強材に採用

テイジン・アラミドB.V.

帝人グループのテイジン・アラミドB.V.（本社：オランダ・アーネム市、社長：ピーター・テル・ホルスト）が開発したサーキュラー原料を使用したパラ系アラミド繊維「トワロン」が、2025 ブリヂストン・ワールド・ソーラー・チャレンジ（以下、BWSC）に供給されるブリヂストン製タイヤの補強材に採用されました。BWSCは、2025年8月24日から31日にかけて開催され、太陽光を動力源としてオーストラリア大陸のダーウィンからアデレードまでの約3,000キロを横断する世界最高峰のソーラーカーレースです。また、テイジン・アラミドは、持続可能なバリューチェーンの構築を目指して、BWSCに出場するブルネル・ソーラーカーチームを支援します。



サーキュラー原料を使用した「トワロン」



ブルネル・ソーラーカーチーム

1. ブリヂストン製タイヤに採用されたサーキュラー原料を使用した「トワロン」について

- （1）テイジン・アラミドは、持続可能な社会の実現に貢献する取り組みとして、パラ系アラミド繊維「トワロン」を使用した製品を回収し、パルプ状にリサイクルして自動車のブレーキパッドやガasketなどの用途に向けて再利用する事業を展開しています。また、近年はサーキュラー原料を使用した「トワロン」長繊維のパイロット生産に成功しています。
- （2）「トワロン」は、単位重量あたりの強度、耐熱性、耐衝撃性、寸法安定性などに優れた高機能繊維です。タイヤの補強材に「トワロン」を採用することで、タイヤの重量を軽減し、燃費の向上および排出ガスの削減に寄与します。また、タイヤの寸法安定性および優れたハンドリング性能に貢献します。

(3) サーキュラー原料を使用した「トワロン」は、ブリヂストンが今大会で供給するタイヤの補強材として用いられ、環境性能の進化に貢献しています。同タイヤは、BWS Cの過酷な条件下でソーラーカーに求められる低転がり抵抗、耐摩耗性、軽量化や耐パンク性も確保し、ソーラーカーの性能を最大限に引き出すとともに、約3,000kmの安心・安全な長距離走行に貢献します。

2. BWS Cに出場する「ブルネル・ソーラーカーチーム」への支援について

- (1) BWS Cは、太陽光による限られた電力だけで約3,000kmの長距離を走り切る過酷なレースで、「最もサステナブルなEV」とされるソーラーカーの開発など、技術革新やモビリティの進化へ向けて世界中の若きエンジニアをインスパイアし、挑戦を後押しするイベントです。カーボンニュートラル化やサーキュラーエコノミーの実現を象徴する重要なムーブメントとして、その役割の重要性は年々高まっています。
- (2) テイジン・アラミドは、CO₂排出量ゼロの実現に向けた持続可能なバリューチェーンの構築を目指して、BWS Cのチャレンジャークラスに出場するオランダ・デルフト工科大学のブルネル・ソーラーカーチームのスポンサーになることを決定しました。ブルネル・ソーラーカーチームは、2001年のデビュー以来、BWS Cで7回の優勝を収めている強豪チームです。
- (3) ブルネル・ソーラーカーチームが使用する新型ソーラーカー「Nuna13」には、テイジン・アラミドのサーキュラー原料を使用した「トワロン」を採用したブリヂストン製タイヤが装着されています。また、車内の運転席周辺には「トワロン」製の生地を用いた難燃性保護シートが設置されており、強度、熱安定性および軽量化による安全性の向上に貢献しています。

3. 今後の展開

テイジン・アラミドは、今後も持続可能な循環型社会の実現に向けて取り組んでいきます。そして、帝人グループの長期ビジョンである「未来の社会を支える会社」を目指すとともに、持続可能な社会の実現に貢献します。

以 上

【 報道関係のお問合せ先 】

帝人株式会社 コーポレートコミュニケーション部 TEL: (03) 3506-4055

【 当件に関するお問合せ先 】

帝人株式会社 アラミド事業本部 日本営業統轄 TEL: (03) 3506-4628